

個別事業(取組)評価				
事業No,	8	施策の柱への位置付け	柱① 学校・学級改革	
事業名称	目指せ！教育先進校応援事業		担当課	小中学校課
			当初予算額(千円)	9,484
			補正後予算額(千円)	-
			決算額(千円)	8,676

		当初計画	年度末点検・評価
①	現状 (課題) とその要因	【現状】 これまで各学校が様々な指定研究に取り組んできたが、学校自らが企画し、個々の学校の状況や地域性を生かした特色ある教育内容の研究に特化した指定校は少なく、県内外から視察されるような教育先進校がない。	ア 正確に把握していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> ) 継続して県内外から視察されるような教育先進校はない現状である。また、県の施策としても、課題改善に特化した指定校事業はあっても、学校の強みを更に伸ばすという趣旨の指定校事業はなかった。
		【要因】 学校が独自性を生かし、企画・研究する指定事業がなかった。	イ 十分に特定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> ) 学校支援訪問や市町村教育委員会訪問等により、個々の学校の状況を把握していた。
②	目標 (Outcome)	① 学校長自らが具体的な目標を設定して自校の課題解決に主体的に取り組む内容を学校改善プランや学校評価に明示し、実践しようとする学校や教育課題に学校全体で取り組む学校を12校程度つくる。 ② 教育水準の向上に意欲的に取り組む特色ある学校を支援し、更に伸ばすことで、県全体の教育レベルを引き上げる。	ウ 達成可能で具体的な目標を設定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> ) 自校の課題に学校組織全体で主体的・実践的に取り組む学校を、12校程度指定するという具体的な学校数を目標値として提示していた。 エ 目標は達成されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> ) ① 申請のあった25校の実践計画について、評価委員が目標設定や推進体制、評価方法等の基準で審査を行い、14校が決定した。 ② 指定された学校は、PDCAサイクルに基づいた特色ある教育実践が確実に実行されており、ホームページへその取組を掲載し情報発信にも努めた。その評価の一例としては、年度末の事業評価会における評価委員の指定校への評価があり、そこでは全学校平均 4.4点(5点満点中)という高評価を受けた。
		【検証(比較)方法】 ◆ 公開による事業評価会(審査会・報告会)の実施 ◆ 取組成果の公表 ◆ 情報発信	
③	実施内容 (Input・Output)	◆ 事業評価会による審査により、特色ある教育活動に取り組む小中学校に交付金を支給し支援する。(合計14校) ・ 継続校 11校 ・ 新規校 3校 ◆ 評価委員とともに指定校への学校訪問を行い、取組に対し指導・助言を行う。	オ 計画通り実施されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> ) ◆ 指定された14校とも、当初の計画よりも具体的な内容で実施することができた。 ◆ 評価委員の学校訪問を実施した。 ◆ 教育事務所担当指導主事の定期的な学校訪問によって、児童生徒の状況や学校取組・環境などを把握したことにより、学校の取組内容を正しく理解し、評価することができた。 ◆ 全ての学校がホームページ上で取組を発信できている。今後は一層内容の充実を図る必要がある。

総合評価 と 今後の方向	目標達成度 <b>B</b> 「No」を選択した項目 <input type="checkbox"/>	【今後の方向】 学校の取組を継続発展していくため、今後も支援を行う必要がある。 拠点校づくりは「新教育課程拠点校事業指定事業」や「道徳教育重点推進校事業」において行うこととし、これらの指定校事業を併せて推進することにより、本県の教育水準の向上を目指していく。 更に「教育版！地域アクションプラン」において、市町村や学校の課題に応じた主体的な事業を募集し取り組むことで、教育水準の向上を図るとともに、PDCAサイクルを一層意識した取組を充実していくこととしたい。
	【総合評価】 指定された全ての学校が県内外から視察されるまでには至らなかったものの、自校の課題解決に主体的に取り組む学校を支援する指定校の研究とその普及啓発によって、市町村や各管内の学校における意識の高まりは見られ、先導的な役割を果たした。	